

新ごみ処理施設整備・運営事業設計建設工事請負 工事かわら版

昨年10月の安全祈願祭以降、設計もほぼ完了し、いよいよ新ごみ処理施設の建設が始まりました。現在は地盤整備の工事を進めていますが、今後、建物の建設も本格的になります。

◇ 工事の概要

工期 ; 平成27年6月23日～平成31年3月31日
 建物 ; 地下3階 地上10階
 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造

◇ 工事現況

1月から3月までは、埋設物の撤去工事、敷地内地盤改良工事、汚染土壌（六価クロム・ふっ素・鉛）の処分工事、擁壁く体工事を行いました。
 4月からも継続しておこなうと共に防災調整池及び建物内ごみピット部分の山留工事をおこなう予定です。（下図 工程表を参照ください。）

◇ 工程表

工種	1月	2月	3月	4月	5月	6月
造成工事	汚染土壌処分工事		埋設物撤去工事			
		地盤改良工事		敷地内盛土工事		
		擁壁く体工事				
外構工事				防災調整池 山留		掘削
建物工事					ごみピット部分 山留	

◇ 環境について

工事に伴い、下記事項を徹底して作業をおこないます。また、工事用ゲートには交通誘導員を配備し、円滑な車両誘導をおこないます。

- ① 場内待機車両 アイドリングストップの徹底
- ② 低騒音・低振動機械の排出ガス対策実施
- ③ 搬出入時のタイヤ清掃の徹底
- ④ 搬出入車両の制限速度厳守、過積載の防止

◇ 安全について

大型重機を使用しての地盤を成形していく作業がメインとなります。下記事項を徹底して作業を行います。

- ① 重機災害の防止
- ② 墜落・転落災害の防止
- ③ 整理整頓の徹底

工事現況



全景 H28年2月末 撮影



平成28年2月汚染土壌処分工事状況



平成28年3月地盤改良工事状況
※敷地外周に設置する擁壁の沈下対策等

『今後予定工事』

- 擁壁く体工事



参考写真

- 防災調整池 山留



参考写真

- ごみピット部 山留



参考写真

今回の工事にて工場敷地内の高さを現状より2.8m高くして、目久尻川増水時にもごみ処理施設の稼働が滞らないように計画しています。そのため道路側に約3mのコンクリート擁壁を作ります。

高座清掃施設組合敷地内の雨水については、今回3,600㎡の防災調整池を設置し、排水の流量を調整する事にしています。

まずは工事をする為に、鋼板を土中に埋め込むシートパイル工法を行います。低騒音・低振動の機械を使用します。

今回新設するごみピットは、災害時等ごみ焼却が不能となった場合でも約4週間はためられる大容量のピットを計画しています。

深さも現敷地より15m以上の深さとなる為、H鋼とセメントにて連続壁を地中に作り掘削工事が可能な状態にします。低騒音・低振動の機械を使用します。